

希望ヶ丘



○ 学校教育目標 『 幸せに気付く生徒 』

○ 重点目標 『 自分から 』

保護者・地域の皆様には、日ごろより、本校の教育活動への多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、令和5年度の入学式では、保護者様と新入生が向かい合って座ることで、呼名の時に、お子様の顔が見えるようにと対面式で行わせて頂きました。新入生は、ごく短時間でこの入退場の仕方や式の流れを覚えました。小学校の卒業式とは違った隊形の式に、1年部の教員も内心（保護者様に我が子の顔が見えるようにしてあげたいけれど、間違えさせてしまったらかわいそうだ）と心配していました。しかし、まったく心配の必要はありませんでした。本番では堂々とした態度で入場し、立派に呼名の返事を行う姿に感動すら覚えました。

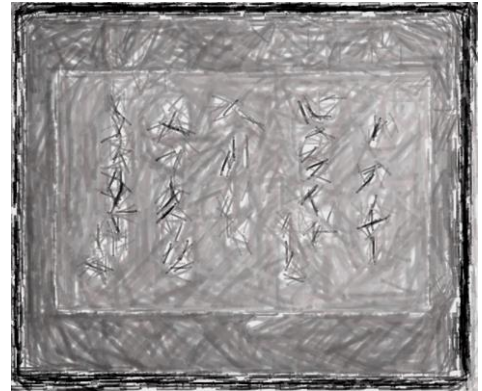
午後の新任式では、2・3年生が整然と整列した状態で新任の先生方を迎え、吉原二中の良いところを紹介しました。続く始業式でも凛とした姿勢で式に臨み、後半の担任発表では、無邪気に感情を表に出してはしゃいでいる姿が見られました。本当に楽しみにしていたのだと思いました。

我々教員も生徒たちと共に、日々の学校生活の中にあるたくさんの幸せに気付いていけるように取り組んでいきたいと思っています。これまでの本校の教育活動へのご協力に感謝するとともに、本年度も引き続きお力添えを賜りたく存じます。1年間よろしくお願ひ申し上げます。

入学式での校長の話（抜粋）を、ご紹介します。

（～前文略～）

ここで、皆さんがこれから充実した中学校生活を送るために、詩を一つ紹介します。東井義雄（とういよしお）さんの「心のスイッチ」という詩です。



話のモチーフとなった吉原二中にある額縁

この詩は、「すべての人に可能性がある」ということを言っています。見ようとするか、聞こうとするか、頑張ろうとするか。自分のスイッチを入れるか入れないかで、どのようにもなっていくということです。

どの子もみんな、心のスイッチを入れたら光り出すのです。でも、このスイッチは、自分しか入れることができません。これから中学校生活のいろいろな場面で、心のスイッチを入れてください。そのように三年間を過ごすことで、小中学校九年間で付けたい力である「夢や目標を持ち、たくましく生きる力」が、体と心の中に生まれ、幸せな人生を切り開く力となります。

【入学式の風景】



新入生クラス発表

教室の緊張の面持ち

入学式新入生入場

4/7 新入生の呼名

教科書授与

新入生誓いの言葉

記念写真撮影

1年部 教員

〜〜 就学支援（特別支援学級や特別支援学校中学部への入級）について 〜

特別支援学級（本校での通称名は8組）について知りたい場合や入級を希望される場合は、早めに学級担任にご相談ください。特別支援学級への入級については、保護者との話し合いや校内及び富士市の就学支援委員会の判断をもとに、入級がふさわしいかどうかが決まるため、十分な時間を必要とすることをご了承ください。また、年度途中の入級は原則的にありませんので、前年度に判断して次年度から入級となります。

さらに、特別支援学校中学部への入級についても同様です。この場合、富士市だけでなく静岡県内の就学支援委員会の判断も必要になるため、次年度の入級を希望する場合、前年度の9月初旬までに入級に関する書類を富士市教育委員会に提出することになります。そのため、夏休み後半までに保護者との話し合いや校内就学支援委員会の判断が必要になるため、早めに担任にご相談ください。

<お世話になりました・転退職職員>

教諭 定年退職
 教頭
 主幹教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 事務主任
 調理主任
 事務職員
 調理員
 調理員
 学校司書

これまで、吉原第二中学校のためにご尽力いただきまして、ありがとうございました。

<お願いします・転入・昇任職員>

教頭
 主幹教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 教諭
 事務主幹
 調理主任
 事務職員
 調理員
 調理員
 学校司書

多くの先生方に吉原二中に赴任していただきました。